

(2) 医療インバウンドの抜本的見直しに向けて

WEFの観光地ランキングで第1位に(2021年)

TOKYO EN

TimeOut

Things to Do Food & Drink Culture Travel Shopping & Style News


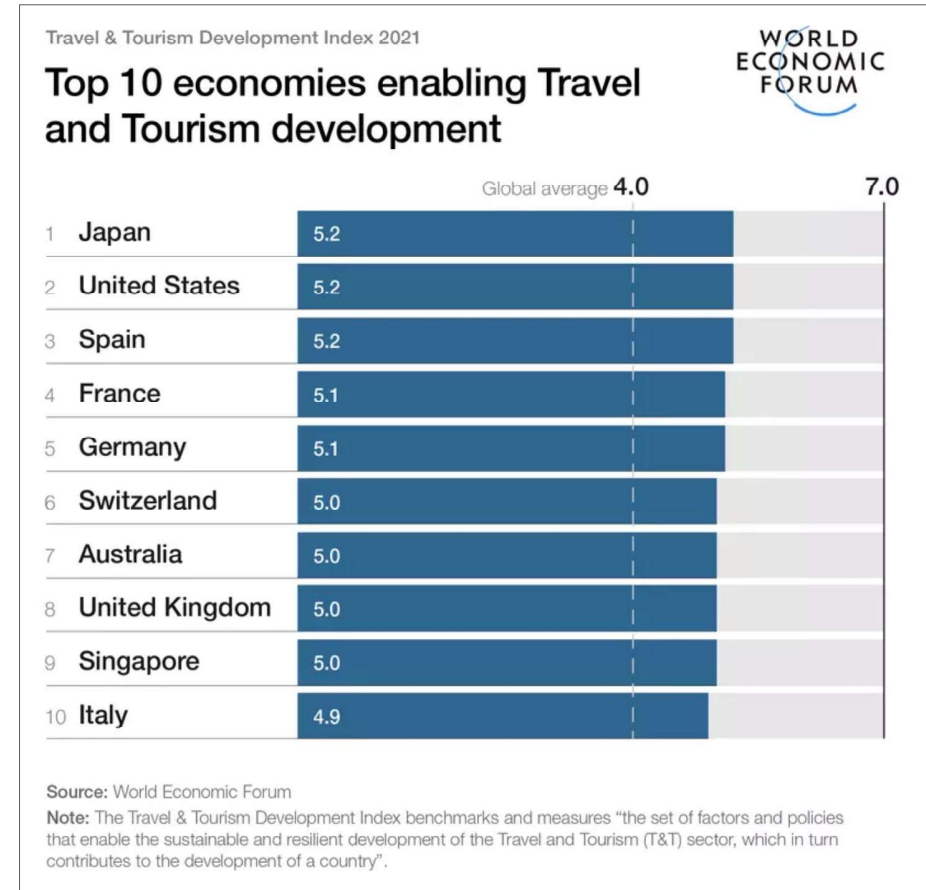


Photo: f11photo/Shutterstock | Sensoji Temple in Asakusa

Survey: Japan is the number one tourist destination in the world

Japan took the top spot in the World Economic Forum's Travel and Tourism Development Index 2021 – even with borders closed

Written by [Kalla Imada](#) Wednesday 25 May 2022



Source: <https://www.timeout.com/tokyo/news/survey-japan-is-the-number-one-tourist-destination-in-the-world-052522>; <https://www.weforum.org/publications/travel-and-tourism-development-index-2021/>

「ジャパン・ブランド」は既にある

NBI 2023 Top Ten Nation Rankings

The nations composing the top ten are unchanged from 2022, but many have shifted in rank.



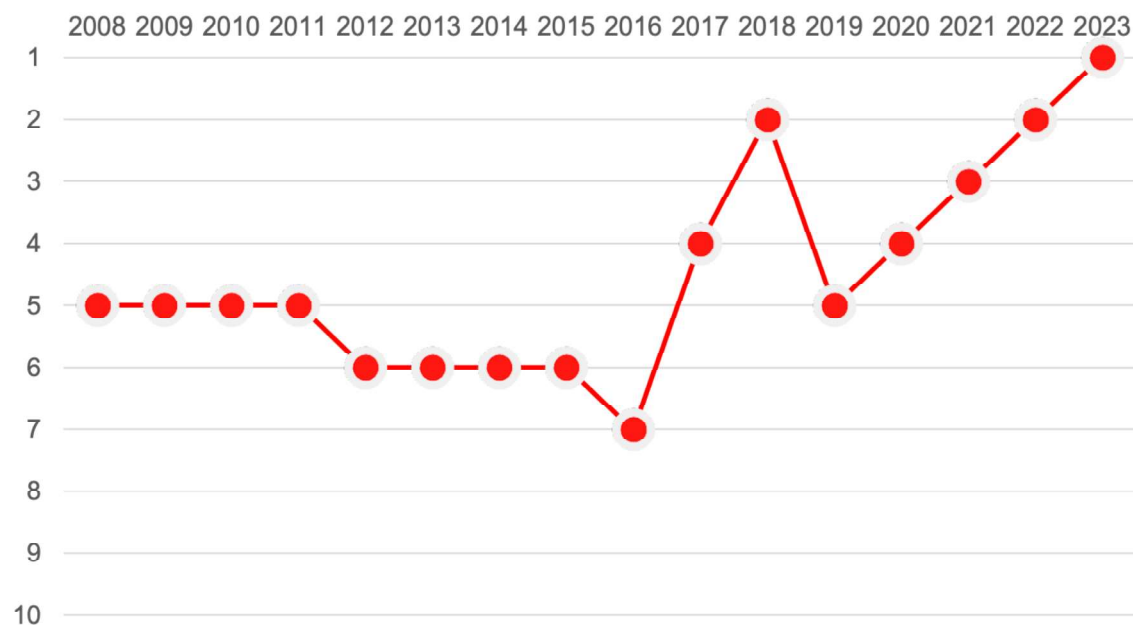
| 2022 Rank | 2023 Rank | Nation |
|-----------|-----------|--|
| 2 | 1 | Japan ↑ +1 |
| 1 | 2 | Germany ↓ -1 |
| 3 | 3 | Canada |
| 6 | 4 | United Kingdom ↑ +2 |
| 4 | 5 | Italy ↓ -1 |
| 8 | 6 | United States ↑ +2 |
| 7 | 7 | Switzerland |
| 5 | 8 | France ↓ -3 |
| 10 | 9 | Australia ↑ +1 |
| 9 | 10 | Sweden ↓ -1 |

「ジャパン・ブランド」は既にある

Japan's Rise in the Ranks

Japan takes 1st place in 2023 and completes its steady progress from 5th place in 2019.

Japan NBI Rank Change (2008-2023)























**Please note that starting in 2021, the number of measured nations was increased from 50 to 60.*

Common Interest Attributes – Additional Topics

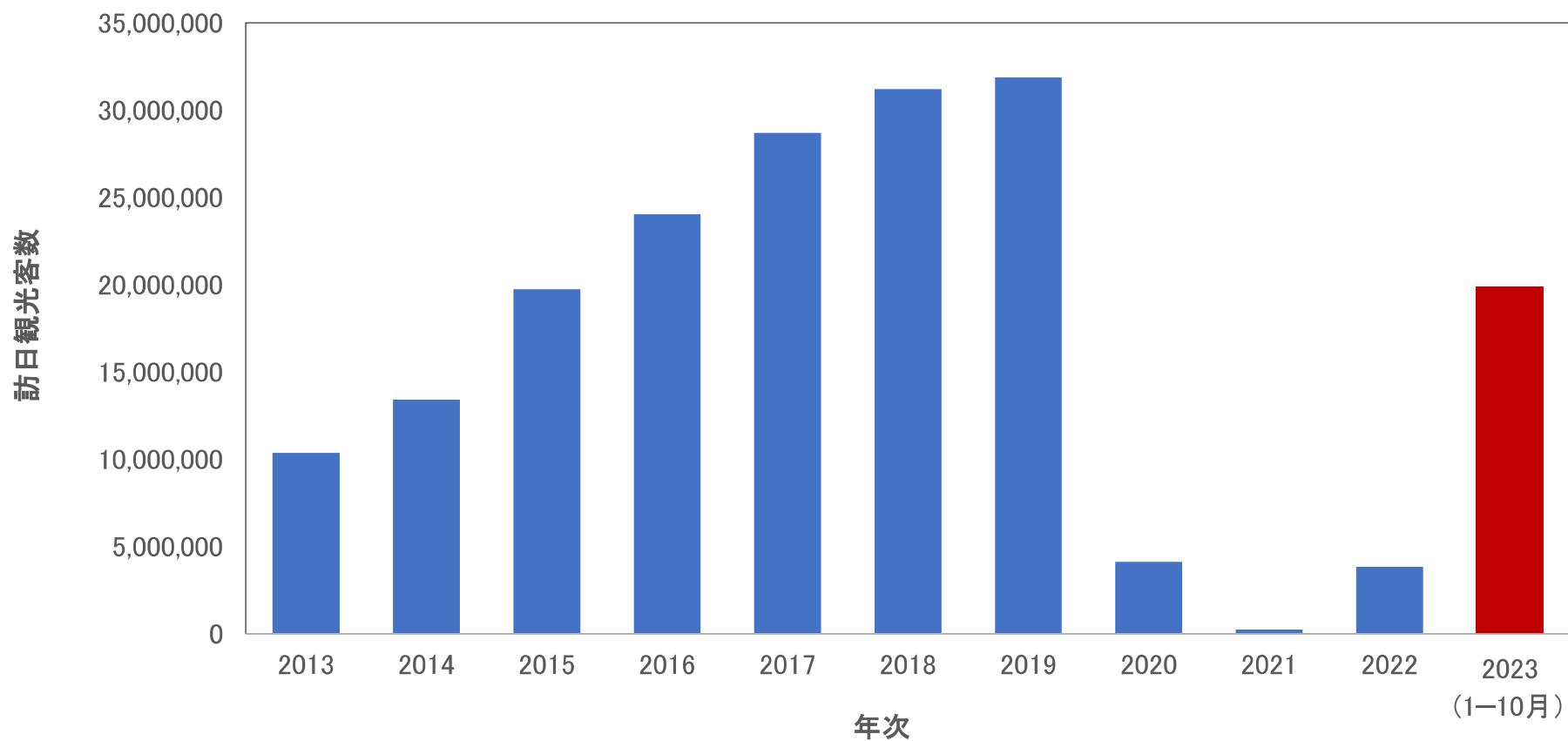
Also new in 2023 are a variety of attributes that examine different areas of nations’ reputations.

Top Three Nation Rankings

| Attribute | 1 st | 2 nd | 3 rd |
|--|--|---|---|
| “I trust the products that are made in this country.” |  Japan |  Germany |  United States |
| “I think of this country as a global economic leader.” |  United States |  Japan |  Germany |
| “This country’s food is good.” |  Italy |  France |  Spain |
| “This country is honest about its past.” |  Switzerland |  Sweden |    Canada/Norway/Scotland |
| “I would feel safe in this country.” |  Switzerland |  Canada |  Norway |
| “This place is unlike anywhere else.” |  Japan |  Egypt |  Italy (T-2) |

**New attributes are not included in NBI Index calculations.*

急速に戻る訪日観光客



日本の観光業は「量から質への転換」が必要

【アトキンソン氏講演】観光立国と人材戦略 ～『量から質』への転換期に必要な人材とは？～ | 小西美術工芸社社長 デービッド・アトキンソン氏 | GLOBALIZED インバウンド2.0



佐藤菜摘



1. 訪日旅行者単価を上げる考え方
2. 観光魅力は「あるもの」でなく「作るもの」
3. 問題解決できる人材が観光を変える
4. 多言語化しないのは、大きな機会損失
5. 「量から質」のポイントは「皆で稼ごう」の心

「日本は、食・文化、そして自然という意味で非常に恵まれている国ですが、残念ながら観光収入の半分を占める飲食・宿泊の賃金水準は日本の中で最低レベルです。」

「外国人にできる限りの外貨を持って来てもらい、円に換えてもらうことで、この問題を解決することがインバウンド観光戦略の最大の目的ではないでしょうか。」

「地方には付加価値の高いものしか残りません。」

デービッド・アトキンソン氏

我が国の医療業界も同じではないか？

医療＝公的保険で賄われる特別なもの、という呪縛はないか

成長戦略に記されているインバウンド施策

日本再興戦略2016（抄）（平成28年6月2日閣議決定）

外国人が安心・安全に日本の医療サービスを受けられる体制を充実するため、医療通訳・医療コーディネーターの配置支援、院内資料の多言語化等の支援、外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)の認証病院の拡大を通じて、**2020年までに**、訪日外国人が特に多い地域を中心に、受入対応等も含めた「外国人患者受入れ体制が整備された医療機関」を、現在の約5倍にあたる**100箇所で整備することを目標**に、まずは本年度^(※)までに**40か所程度へ拡大**する。
(※)2016年度中を指す

未来投資戦略2017（抄）（平成29年6月9日閣議決定）

医療のインバウンドの推進については、**訪日・在留外国人患者**が安心・安全に日本の医療機関を受診できるよう、医療通訳等の配置支援等を通じて、受付対応等も含めた「外国人患者受入れ体制が整備された医療機関」を**2020年までに100か所で整備する目標を前倒し、本年度^(※)中の達成を目指す**。これらの基幹となる医療機関に加え、**地域の実情を踏まえながら外国人患者の受入れ体制の裾野拡大に着手**し、受入環境の更なる充実を目指す。
(※)2017年度中を指す

未来投資戦略2018（抄）（平成30年6月15日閣議決定）

外国人観光客については、**訪日外国人に対する適切な医療等の確保に関するワーキンググループ**の議論を踏まえ、**観光客自身の適切な費用負担を前提**に、旅行中に病気やけがをした場合でも、不安を感じることなく適切な医療を受けられる環境整備を行う。また、在留外国人にも共通する点は同様の取組を行う。

Source:

日本再興戦略2016: I 新たな有望成長市場の創出、ローカルアベノミクスの深化等 > 4. 観光立国の実現 > (2)新たに講ずべき具体的施策 > iii)すべての旅行者が、ストレスなく快適に観光を満喫できる環境に > ⑧急患等にも十分対応できる外国人患者受入体制の充実

未来投資戦略2017: 第2 具体的施策 > I Society 5.0に向けた戦略分野 > 1. 健康・医療・介護 > (2)新たに講ずべき具体的施策 > iv)グローバル市場の獲得、国際貢献

未来投資戦略2018: 第2 具体的施策 > 2. 次世代ヘルスケア・システムの構築 > (3)新たに講ずべき具体的施策 > v)国際展開等